

都市政策特別委員長報告



本会議で報告する
星谷 鉄正 委員長

本特別委員会において調査・研究を行った各調査項目に対する委員の意見は次のとおりです。

1 地方分権の推進

(県市の連携の取り組みなど)

▼公営住宅の一体的な管理運営体制の構築などについて検討を進めているが、戸数や住宅環境の問題など、市民サイドに立った視点での検討の余地がある。

▼市の男女共同参画推進センターと県の女性総合センターは類似する行政サービスの一



男女共同参画推進センター

2 行政改革の推進
(行政改革大綱の修正、平成26年度から平成30年度までの5年間を計画期間とする新しい行政改革計画の素案など)

3 公共施設の老朽化対策
(基礎的な情報を取りまとめた「ハコモノ白書」や更新により実現すべき目標、この目標を達成するための手順などの施設の更新に関する考え方、そして市民意見募集を実施した上で策定した「ハコモノ資産の更新に関する基本方針」)

4 住宅団地の活性化
(学識経験者、団地住民、関



本会議で報告する
母谷 龍典 委員長

象とした「子どもの生活に関する調査」の結果、教育・保育における提供区域の設定や施設・事業の量の見込み、基本理念や基本的視点など計画の根幹に関わる考え方など

るオープンスペースなど、子どもたちの未来を育む事業として展開するのであれば、その実態を十分把握した上で、今後の取り組みと充実した支援体制をつくっていただきたい。



子育てオープンスペース(安佐南区)

4 特別支援教育
※新しい「高齢者施策推進プラン」は、市民意見募集を行った後、本年2月に策定された。

3 災害に強いまちづくり
(地域防災計画に基づく防災対策等の取り組み、国における巨大地震対策の検討状況、広島県の巨大地震被害想定を取りまとめを基に見直した地震被害想定)

4 特別支援教育
ぜひ、先進事例を習得し、広島の子どもの教育に活用していただきたい。

Table with 2 columns: 委員長, 副委員長, 委員. Lists names of committee members.

と魅力にあふれた都市として発展していくためには、非常に重要な課題です。委員各位の貴重な意見を真摯に受け止り、これらの課題に対する取り組みを推進していただくよう、強く要望します。

Table with 2 columns: 委員長, 副委員長, 委員. Lists names of committee members.

